

## 児童教育学科 主要科目の特徴

### 初等教育コース

科目名	概要
教師論	人間教師を目指して、教員養成教育全体理念を基に、教職の意義・役割、職務内容、教職として取り組む内容(地域貢献を含む)等について、自らの教師像を構築できるようにする。
外国語活動指導法	初めに日本の英語教育の変遷を理解しながら、児童英語教育の理論を学ぶ。更に、小学校外国語活動における指導案の計画と導入方法の実践を学ぶ。各テーマに沿った指導案と授業事例を紹介し、実践的な知識・技能の習得を図る。また、グローバルな時事問題を取り上げ、異文化間の相互理解に必要な教養、感性を磨く。基本的な教室英語を紹介し、実践的な英語運用力を習得する。
教材研究 社会	学校の教育制度を中心に日本国憲法や教育基本法等の教育法規を基に、学校教育法、学校教育法施行規則、地方公務員法及び教育公務員特例法等の関連法令を中心に授業を進める。また、必要に応じて、教育判例や新聞記事等を活用し理解を深めるとともに、本県教育の課題や今日的な教育問題についても考えさせたい。

### 心理教育コース

科目名	概要
保育原理	保育原理では、幼稚園教育要領・保育所保育指針等の趣旨をふまえ、主に保育の意義や保育の目的及び目標、保育の歴史などを理解して、保育の基礎的知識の習得を目的とする。さらに、保育の現状と課題を概観し、自ら課題意識をもち、「保育の本質」とは何かについて模索する。
保育内容 総論	「保育内容」とは、保育所や幼稚園等において保育の目標を達成するために展開される全ての内容を意味することを理解し、子どもの発達 の側面から示されている5領域を総合的に関連付けることを習得する。保育とは愛情と知性を兼ね合わせた「養護と教育が一体となった」営みであり、力強く・忍耐強く子どもとかかわり導く専門的行為であることを、ビデオ教材やディスカッション等を通して具体的にイメージしながら学ぶ。
心理学概論	テキストを中心に心理学のさまざまな知見について、身近な話題を挙げながら概観する。講義だけでなく、心理学実験やワークを通して、心理学とはどのような学問か、また人間の行動の基礎となるしくみについて学びことを通して、自己および他者の捉え方を学習する。

## 福祉教育コース

科目名	概要
児童館・放課後児童クラブの活動内容と指導法	放課後のこどもの居場所としての機能や役割を学び、利用者への対応、地域との関わりについて知り、児童館・放課後児童クラブの育成支援者としての仕事内容を学ぶ。
社会福祉	社会福祉の視点を踏まえて現代社会における様々な福祉的ニーズを捉え、理解する。理論的な枠組みから社会における社会福祉の役割を捉えながら、歴史的変遷を踏まえて培われてきた理念的な価値を学ぶ。その上で、実際のわが国における法制度、実施体系などの実際を学ぶ。
相談援助	改定保育所保育指針にうたわれている保護者と連携して「子どもの育ち」を支える点や子どもの育ちを保護者とともに喜び合うことを重視して、子育てを支援することが保育士に求められている。また、子どもの貧困及び虐待の問題の予防等につながる子育て支援も重要視されている。そこで、本演習では、保育士としての子育て支援の一環で展開される相談援助に専門価値・知識・技術について事例等を通してグループワークを中心に体験的に学びを深める。